

*CAN/LIN Monitor Tool*

# ***CAN LINK***

取扱説明書

(導入編)

2009年06月16日 初版発行

2015年03月23日 更新



### 本製品の特長

このたびは、**CAN LINK** をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
本製品は、CAN/LIN通信のバスに接続し、通信データをモニタリングするツールです。  
USB 2.0 準拠 (Full Speed 12Mbps) に対応していますので、パソコンやPDAなどのホストコンピュータと接続するだけで、簡単にモニタリングすることができます。  
さらに、名刺サイズで小型軽量、低価格で、モバイルコンピューターを用いての可搬性を高め、現場のニーズに応えられるようなツールとなっております。

### 注意

当社では本製品に関しまして万全な注意を払って製作しておりますが、お取り扱いが不適当な状態で使用されますと、部品が破壊したり、発火する可能性がありますので、以下の点につきましては十分御理解のうえ、御使用ください。

- サージ電圧、ノイズ等の発生が予想される機器の近くで使用する場合は、その発生源に十分なノイズ対策を行ってください。
- 電源投入後は、全てのケーブルの抜き差しは行わないでください。
- ケーブルの接続は正しく行ってください。
- 本体の分解・修理・改造は行わないでください。
- 重量物を上に載せたりしないでください。
- 水をかけたり、濡らしたりしないでください。
- 使用保管環境は仕様の範囲を超えないようにしてください。
- ケーブルをはさんだり、束ねた状態で使用しないでください。
- 修理につきましては弊社にご相談ください。

### 免責

当社製品の使用または使用不能に起因する事故であっても、装置・接続機器・ソフトウェアの異常、その他二次的な損害を含む、すべての損害の補償には応じかねます。

### 保証期間およびサポート

本製品の保証およびサポート期間はご購入から3ヶ月間です。  
この保証およびサポートは最初の購入者ご本人のみに適用され、お客様が転売、貸し出しされた第三者には適用されません。

また、保証期間においても以下の場合には有償修理となります。

- 火災、地震、その他の天災地変および異常電圧による故障、損傷
- 誤用、乱用および取り扱いの不良による故障、損傷
- お客様による分解、修理、改造による故障、損傷

本製品の収集したデータはすべてを保証するものではありません。

また、予告なく仕様変更の可能性があります。

# 目次

---

## はじめに

1. 準備	3
1-1 製品を取り出す	3
1-2 付属品を確認する	3
1-3 <b>CAN LINK</b> 本体概要	3
1-4 ターゲットケーブルの概要	4
2. PC用ソフトウェアのインストールと起動方法	5
2-1 USBドライバのインストール方法	5
2-2 PCソフトのインストール方法	9
付. 参考資料	18
A 共通仕様	18
B CAN仕様	18
C LIN仕様	18

# 1. 準備

## 1-1 製品を取り出す

梱包箱を開け、本体と付属品を取り出してください。

## 1-2 付属品を確認する

本体や付属品がすべて揃っているかどうか、外観に損傷がないかご確認ください。  
万一、不良品その他の点がお気づきでしたら、すぐに当社または販売店にご連絡ください。

### 梱包内容

・本体 ( <i>CAN LINK</i> )	1台
・ホストコンピュータ接続用ケーブル (USB TypeA ⇄ USB miniB)	1本
・ターゲット接続用CANケーブル (HIROSE 6ピン ⇄ Dsub 9ピン)	1本
・ゴム足	4個
・取扱説明書～導入編～ (本書)	1部

## 1-3 *CAN LINK* 本体概要



### ①電源 (POWER) ランプ

緑点灯： 本体に電源 (USBバスパワー) が正常に供給されている時に点灯します。

### ②ステータス (STATUS) ランプ

消灯： オフバスの状態です。

緑点灯： オンバスでエラーアクティブの状態です。(正常状態)

橙点灯： エラーパッシブ状態です。

赤点灯： 通信エラーによるバスオフ状態です。(CANの場合のみ)

### ③ホストコンピュータ接続用コネクタ (USB mini A/B)

### ④ターゲット接続用コネクタ (HIROSE 6ピン)

## 1-4 ターゲットケーブルの概要

D s u b 9ピン (オス) コネクタ ピンアサイン



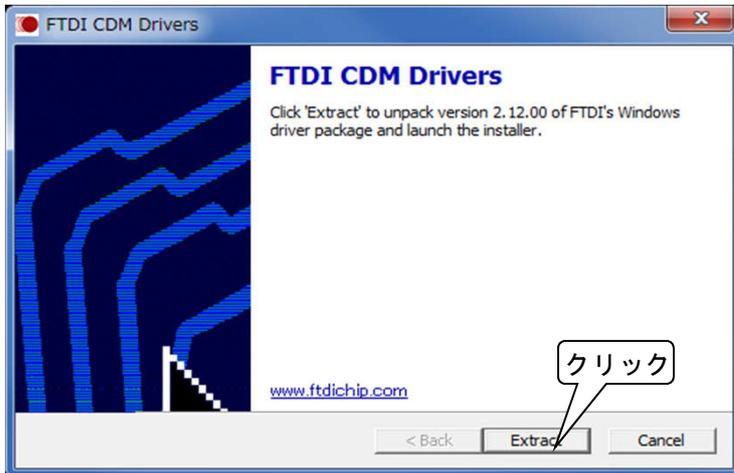
Pin NO.	信号名	CANモータで使用	LINモータで使用
1	NC		
2	CAN-L	○	
3	GND	(○)	
4	NC		
5	NC		
6	GND		○
7	CAN-H	○	
8	LIN		○
9	+VB		○

## 2. PC用ソフトウェアのインストールと起動方法 (Windows 7)

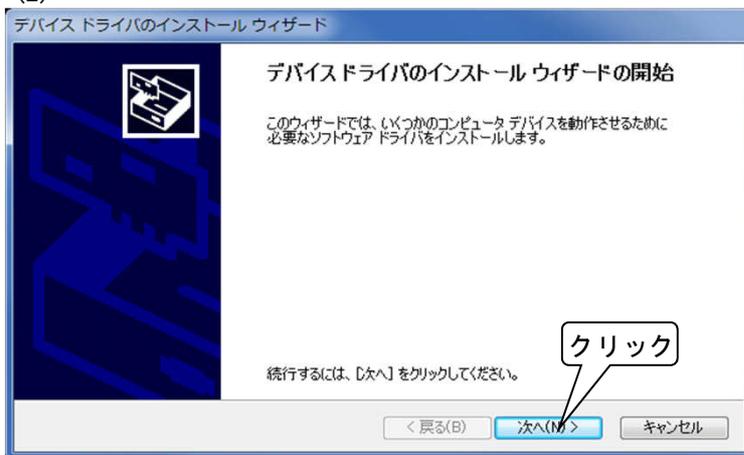
### 2-1 USBドライバのインストール方法

1. セットアップCD内の「CDM v2.12.00 WHQL Certified.exe」を実行します。

(1)



(2)



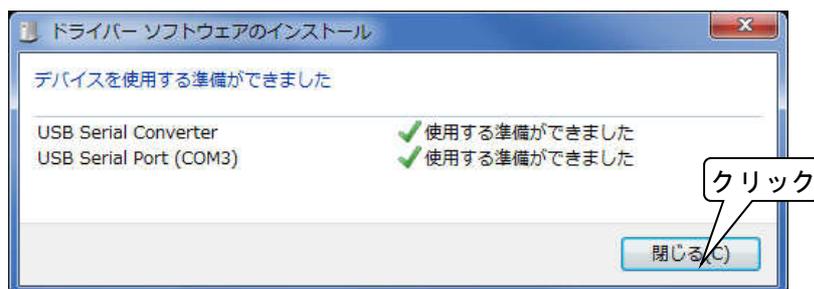
(3)



(4)



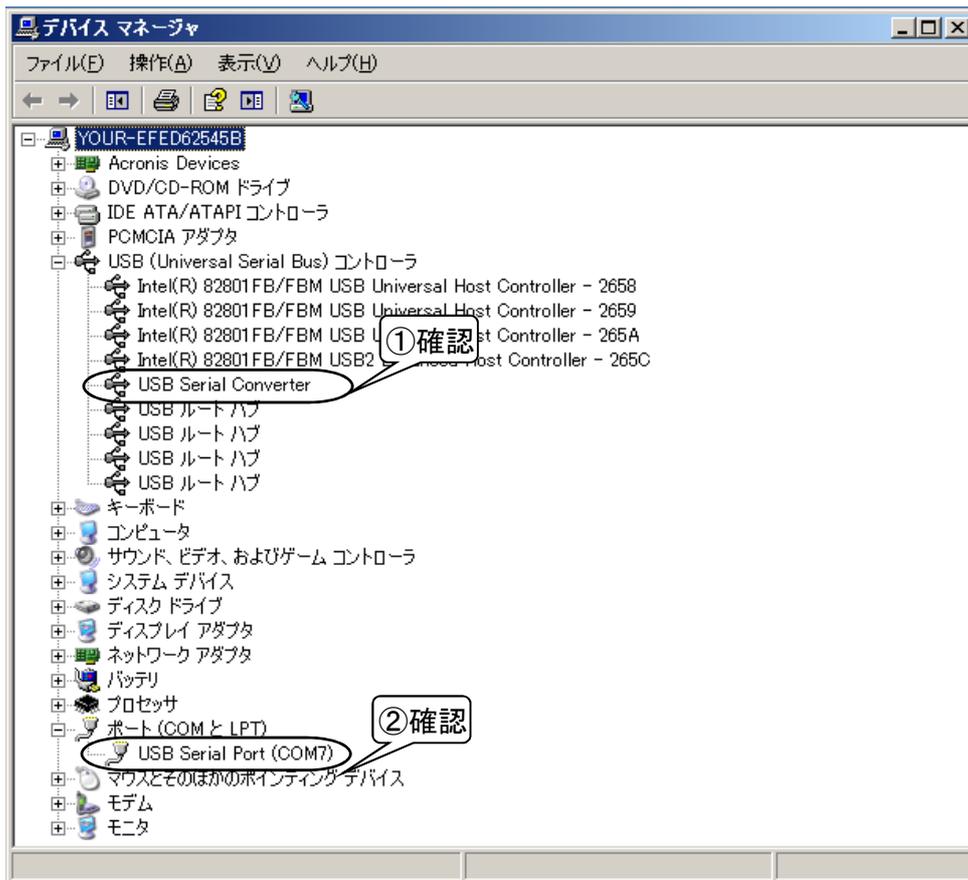
2. PCが起動している状態で、**CAN LINK** とPCを付属のUSBケーブルで接続します。
3. USBドライバが自動でインストールされます。



USBドライバのインストールが完了しました。

4. インストール終了後の確認を行います。

- (1) [コントロールパネル] から [システム] を起動し、 [システムのプロパティ] を表示します。
- (2) [ハードウェア] タブ内の [デバイス マネージャ] ボタンをクリックします。
- (3) [USB (Universal Serial Bus) コントローラ] と [ポート (COMとLPT)] の左側の[+]をクリックしてその内容をツリー表示させます。
- (4)



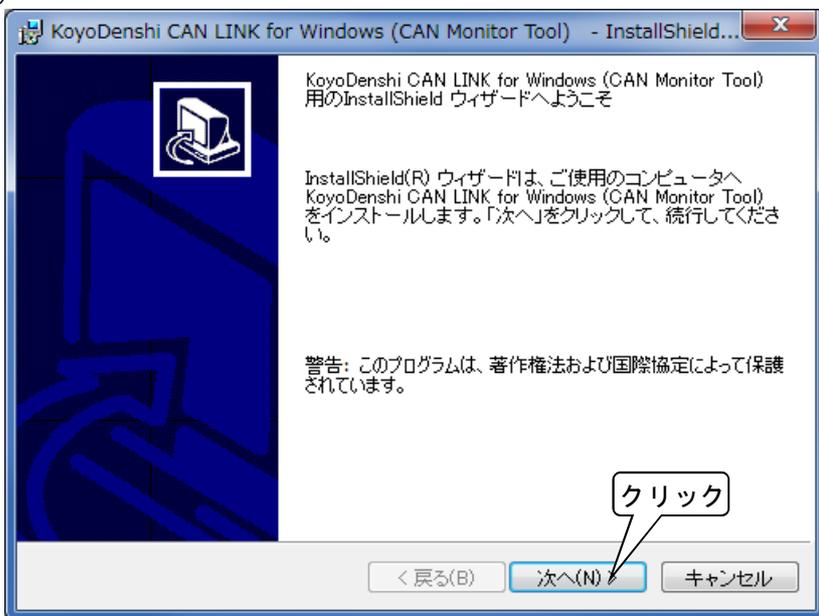
万一、！マーク、？マーク、×マークが付いている場合は、ドライバを削除後にPCを再起動し、再度ドライバをインストールしてください。

これでUSBドライバ関連のインストールは終了です。

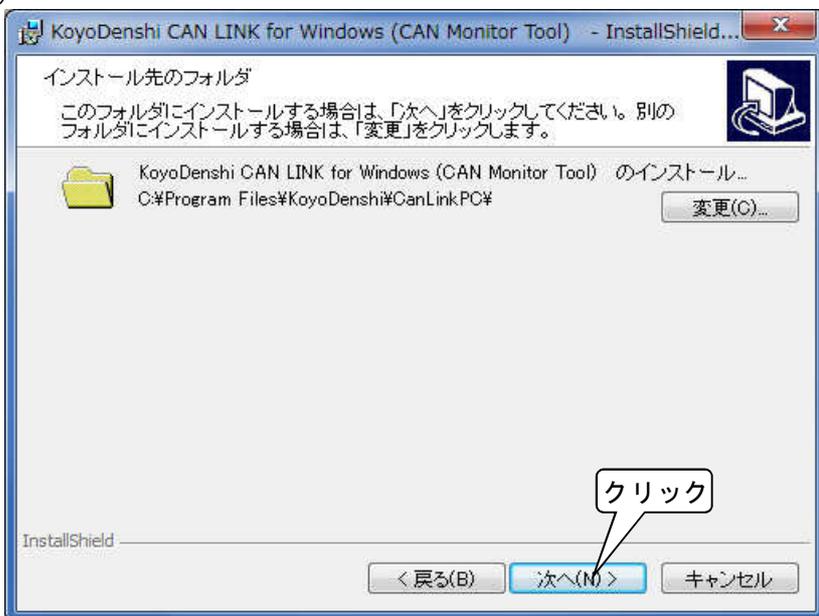
## 2-2 PCソフトのインストール方法

1. セットアップCD内の「setup.exe」を実行します。

(1)



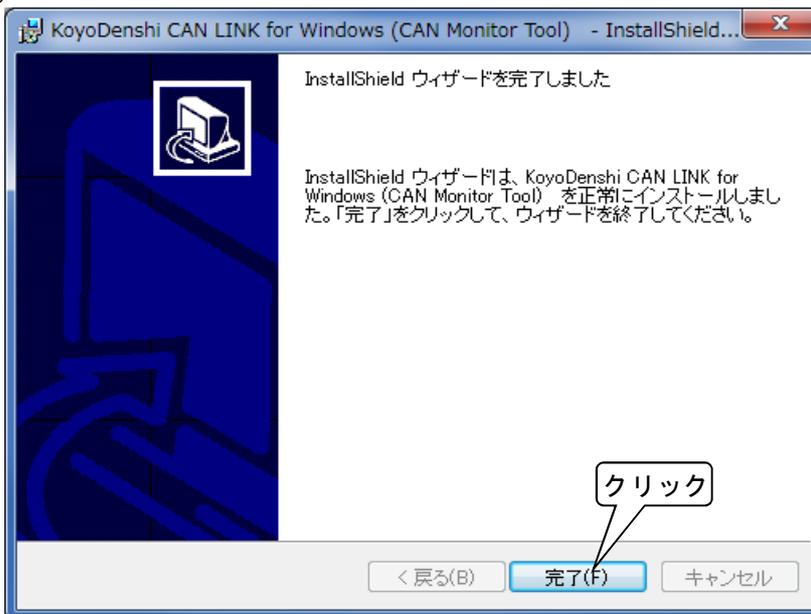
(2)



(3)

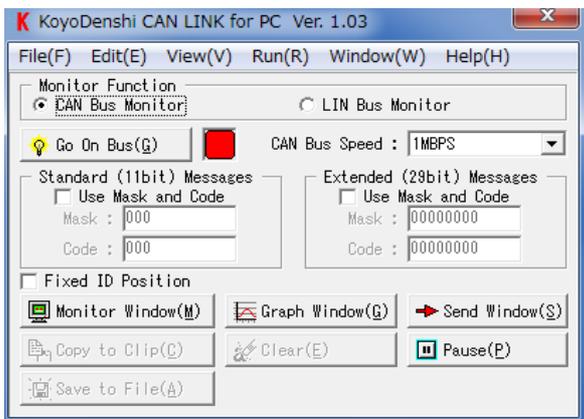


(4)



実行ファイル「CanLinkPC.exe」がデスクトップとスタートメニューへ自動作成されます。

2. “CanLinkPC.exe” を実行します。



アプリケーションが起動すれば、正常にインストールされています。  
これでPCソフトのインストールは終了です。

万一、下図のようなエラー画面が表示された場合、USBドライバのインストールからやり直してください。



## 付. 参考資料

### A 本体仕様

仕様項目	仕様内容
USBコネクタ	USB mini A/B
USB通信速度	最大3Mbps
CAN/LIN	HIROSE 6ピン
インターフェースコネクタ	
動作温度範囲	0℃～50℃
動作湿度範囲	25%～85%RH
保存温度範囲	-10℃～60℃
保存湿度範囲	10%～90%RH
外形寸法	76mm×56mm×18mm
重量	65g
電源	USBバスパワー供給(4.5V～5.5V)
消費電流	60mA以下

※HOST機能はありません。

### B CAN仕様

項目	内容
CANドライバ	NXPインダクタ社製TJA1050相当品を使用
CAN規格	CAN2.0A/CAN2.0B 両対応
CAN通信速度	選択方式(62.5Kbpsから1Mbpsまで16段階)
サイレントモード	対応
ターミネータ	120Ω/∞Ω(ソフトウェアによる切替)

### C LIN仕様

項目	内容
LINドライバ	NXPインダクタ社製TJA1020相当品を使用
LIN規格	LIN1.3に対応
LIN通信速度	選択方式(2.4Kbpsから19.2Kbpsまで6段階)
通信制御	マスタ/スレーブ両対応
プルアップ	マスタ1KΩ/スレーブ∞Ω(ソフトウェアによる切替)